



企画名称	愛を広げる
団体の名称	中国留学生学友会
代表者氏名	白明燕
学部学科名等	国際学部国際学科 2年

### 実施期間・日程

平成22年9月6日～平成22年9月8日 多摩特別老人ホームへのボランティア活動

### 実施内容

第一日目はスタッフの同行で、老人ホームを見学して、環境を知り、老人たちに挨拶をした。今まで見たことがない機械がいっぱいあって、その使用方法も教えてもらった。老人たちの平均年齢が91歳だから、痴呆症になった方や体の不自由な方や話もよくできない方などがけっこういたが、私たちが頑張って話したり聞いてあげたりした。

第二日目はいろいろな個室を巡回して、挨拶して、掃除を行った。掃除する時、動けない老人たちはずっとありがとう、ありがとうと言ってくれて、話せない人はずっと笑ってくれ

たので、元気も出て掃除にも全然疲れず、時間も速かった。そして、ちょうど杏林大学の先生と学生も来て、歌ったり、楽器で演奏したりして、老人たちはすごくうれしそうだった。

第三日目は私たちが心を込めて準備したプレゼントを老人たちに渡した。そして、2日間練習して準備した歌「青い山脈」も歌ってあげた。全部初めてすることだったから、みんな緊張したが、老人たちの笑顔を見たら、ものすごく満足感を感じた。

### 成果

私たちは今回のボランティア活動で、学校で学べないことや感じられないことをたくさん知った。みんなよかったと思っていた。そして、私たち、拓殖大学中国留学生学友会の名前ももっと知名度が高くなったと思った。老人たちはいつも一人であるから、私たちが行った後、本当にうれしくて、ずっと手を握って話したり、一緒に歌ったりした。たぶん、老人

たちも私たちを見て、すごくうれしかっただろう。活動を終わるとき、私たちは心が痛くなるほど可哀そうな感情が出てきた。老人たちが必要とすることはお金でもなく、おいしい食べ物でもなく、高級なマンションでもなく、先進の家電品でもない。老人たちが必要とするのは家族が供をすることである。

### 反省点・感想及び意見、今後の計画

老人を愛することは、私たち自身を愛することと同じ事である。なぜならば、私たちもいつか老人になるからだ。今後もこのような活動をもっとやりたいと思っている。今度は老人ホームだけではなく、保育園へも行ってみたいと思っている。そして、来年の春休みの終わり頃にまた多摩特別老人ホー

ムへ行って、ボランティア活動を行おうと計画している。今回の活動で、もっとやりたいことがいっぱいあったが、人数が足りなくて、ちょっと残念だった。今度は、よく計画して、もっと完璧に活動を行って、私たち、留学生の愛を広げようと思っている。

### 支出報告書

支出総額	30,000円
給付額	30,000円

### [内訳]

品名	単価	個数	小計
<交通費>			
白明燕			¥3,540
周偉駿			¥7,320
姜岳坤			¥3,720
王瑞龍			¥3,720
<飲食費>			
白明燕・周偉駿・姜岳坤・王瑞龍	¥1,500	4人	¥6,000
<土産費>			
白明燕・周偉駿・姜岳坤・王瑞龍	¥1,125	4人	¥4,500
<その他>			
白明燕・周偉駿・姜岳坤・王瑞龍	¥300	4人	¥1,200

合計 ¥30,000